朝日の「宝物」たちのために

朝日地域学校運営協議会だより

令和８年６月　第１号



５月２０日に、あさひ小学校を会場として令和８年度第１回目の朝日地域学校運営協議会が開催されました。本会も６年目となりました。

学校運営協議会は「地域の子どもたちにどんな教育が必要かということを学校・家庭・地域がともに考える場で、地域とともにある学校づくりが進むとともに、より良い学校をつくることがより良い地域づくりにもつながるというねらいで行うもの」です。（年３回の開催予定）

このおたよりは、小中学校の全保護者の皆様には文書で、そして朝日地域及び朝日地域に関わる全ての方々の目にも届くよう、情報を発信するためのツールの一つとしてあさひ小・朝日中それぞれのＨＰに掲載するものです。

さて、今回は主に「各小中学校の学校経営について」「今年度の本会の活動について」協議する場といたしました。以下に議事録を掲載いたします。

なお、今年度の学校運営協議会長は、昨年度に引き続き、地域学校協働本部コーディネーターの蛸井　由美子様、副会長には新規朝日小 PTA 会長の小関　正英様となりますことをご報告いたします。また令和７年度をもって、あさひ中 PTA 顧問　菅原　源太郎様、主任児童委員　土田　三香子様、朝日庁舎総務企画課長　齋藤　健一様　ご退任。新たに人権擁護委員　難波　忠夫様　朝日庁舎地域づくり推進課長　清野　たえ様をお迎えし、鶴岡市教育委員会より委嘱状が交付されました。

【協議】

①令和８年度の学校経営について

・小中学校それぞれの学校経営方針等が承認されました。

あさひ小学校　学校教育目標：あかるく　さわやかで　ひたむきな　あさひっ子
朝日中学校　　学校教育目標：「自立」「協働」「貢献」
たくましく・優しく・賢く　主体的に生きる朝日中生

・朝日ブロック　小中一貫教育について

②学校経営に関する質疑及び今年度の活動について

蛸井会長　これからが朝日地域にとって一番いい季節に入る。教員が不在の時間帯の見守り、てづねーたーの支援（図書貸出支援等）、市議会でも話題になったそうだ。中学校で家庭科裁縫学習への支援もしている。地域の力で子ども達をよりよく育てていけたらと思う。

會田校長　１年家庭科→家庭科専門の教員が不在のため、他教科の教員が担当。地域の方々から裁縫学習を支援していただいた。感謝申し上げる。

後藤誠園長　今までも地域語り合いでアイディアを出してきたが実現しなかった。しかし、地域づくり推進課も入り、生徒のアイディア実現に向けて動いている。（試作品作り→商品化、レジン系アクセサリー、熊の爪や牙のキーホルダー）→地域の方々から無償で提供していただいた。地域おこし協力隊の方々の力もお借りして商品化が現実になりつつある。

蛸井会長　子どもの思いを無駄にせず大人が具現化しようとしていることがすばらしい。「活動する協議会」、「実現させる協議会」になってきている。

清野美智子氏　中学校の家庭科ではまつり縫いの仕方を指導した。できることは協力したい。

小野寺美智子氏　お手伝いできるのであれば何でもしたい。どこまでお手伝いすればいいのかを教えて



いただきたい。

渡部純一氏　小学校中学校３０名以上がジュニアランナーズに参加した。保護者も児童生徒と一緒に活動すると、子どもも大人も楽しくなる。保護者が地域の一員として学校に関われる場面があるとよいのではないか。

佐藤利浩氏　地域の輪を高めるためにスポーツはとても大切。スポーツのクラブ化→対応できているが、部活動よりも時間と経費がかかってしまうこともある。場所を移動して忙しく活動する児童生徒も多い。スポーツをする児童生徒が今後増えていくのか危惧もしている。保護者がスポーツを教える場合、新しい指導法も吸収しながら支援していただければありがたい。

清野 PTA 会長　スキーについては活躍が続いている。地域の方々からボランティア以上のご支援もいただき大変感謝している。

遠藤 PTA 顧問　土建業を営んでいるため、建材に関わるもので児童に協力できることをしたい。

小関 PTA 会長　学校のために貢献していきたい気持ちが強い。

山口弘美氏　あさひ小はオープンスペースを上手に利用して「わくわく」が生まれる環境がある。コミセンとしては運動会の運営スタッフとして中学生に企画もお願いしたい。日程調整が難しいが、どうだろうか。

菅原和則氏代理若生氏　あさひ小の教科担任制でとても充実して学習できている様子が伺える。中学生の協力で開発した商品は夏ごろに販売予定。生徒のアイディア具現化のためにコミセンとしても協力していきたい。

清野たえ氏　地域語り合いで話題になったことを具現化するため、地域のボランティアサークルや中学生に呼びかけてコミセンとつないできた。地域から育てられたと思ってもらえるような支援をしていきたい。鶴岡市の友好都市で物販することも検討中。



小野寺幸則氏　協議会の中で困っていることがあれば紹介できる。この機会に発信してもらえるとありがたい。困っていることを教えてほしい。

難波忠夫氏　中学生と委員との関わりが少ない。Ｒ７に学校に委員が赴いて生徒に聞いたりする機会を得た。地域の運動会で進行のお手伝いを中学生にしてもらった。地域住民が学校に出向いて関わるという方法は大切だと感じた。「学校の敷居が高い」と言うよりもこちらから赴くことが効果的であると思う。

蛸井会長　老人クラブのお茶のみサロンを学校でやるというアイディアが出たこともある。ぜひお願いしたい。

芳賀校長　昼休み等、ぜひ遊びに来ていただければありがたい。

蛸井会長　てづねーたーとしてだとハードルが高いとしたら、一緒に遊びながらできることを考えてもらうのもいい。地域の方がいるだけで安心感があるとか落ち着く、と子どもに思ってもらえたらうれしい。

以上、議事録をもとにお伝えいたしました。今後の本会の活動にご理解とご協力、よろしくお願いいたします。

発行：朝日地域学校運営協議会事務局